

お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域話題をお届けしています  
広報広聴課 ☎51-0123 内線2823へご連絡ください

私たち  
新しい **まちかどネットワーク** です

五月五日号で募集した、地域の情報通信員「まちかどネットワーク」が決まりましたので、ご紹介します。

「まちかどネットワーク」に、ことしから仲間入りした人は四人。昨年から活躍している五人を合わせて九人になりました。新しいネットワークさんには、これから二年間「広報ふじ」や「市民暮らしのカレンダー」などの批評をしていただいたり、身近な出来事や自然、人の話題などを連絡していただきます。

これまでも、ネットワークさんから教えていただいたグループや人、ユニークな話題など、さまざまな生きた情報が「広報ふじ」の紙面を飾っています。

街でネットワークさんに出会ったら、話題の提供や情報の収集に、ぜひご協力をお願いします。

どうぞ  
よろしく



結婚を機に、富士市に住むようになり、もっと富士市のことを知りたいと思い応募しました。

現在、二歳とゼロ歳児の母として、子育てに奮闘しています。毎日子育てで大変ですが、子供ができてから、今まで気にもとめなかったことも興味や関心がわいてきました。小さな子供を持つ母親の視点から得た情報を、お伝えできればと思います。



林 綾子さん(富士見台)

叶 冨子さん(中央町)



昨年の六月に二十数年ぶりに富士市に戻ってきて、街の様子がすごく変わってしまっていてびっくりしました。道路が広くなっていたり、大型店がふえていたり、立派な公共施設が建設されていたり…。いいことだけではなく、これはちよつとどうかなと思う変化もあります。ですから、自分が知らない間の富士市を知りたくて応募しました。

身近で 新鮮な  
情報を  
お知らせします

田村 千代美さん  
(永田町)



以前、私が参加しているグループを「広報ふじ」に取り上げてもらったときに、このまちかどネットワークを知りました。私は生まれも育ちも富士市ですが、知らないことの方が多いですね。他市から来た友人などに、富士市のよい所を、自信を持って紹介できるようになれたらと思います。それがネットワークとしての目標です。

体が不自由だったり、出産や病気になったりした人にかわって、家事などをお手伝いをする、ヘルパーをしています。年々お年寄りからの依頼がふえていて、高齢社会が進んでいるんだなと肌で感じますね。

あまり人脈が多くないので、ネットワークになることに少し不安を感じたりもしましたが、ヘルパーを通して得た生の声を届けることができました。



渡辺 順子さん(中島)